

# 海老名災害ボランティアネットワーク、平成 29 年度 第2回定例会 議事録

開催日時：2017 年6月9日（金）19 時～21 時

場所：海老名市総合福祉会館第 3 会議室

出席者（敬称略）：計 10 名

橋本、野本、吉野、中村、松井、石橋、水本、三宅、館、福田（議事録作成）

## 1 各担当より

●会計より、2017 年5月末日の残金 254,134 円

（平成 29 年度の会費納入済みは、個人会員 20 名、賛助会員 13 名、団体会員 3 団体）

## 2. 報告

### 〈A 事業計画の具体化に関して〉

#### ① 自治会の防災・減災訓練への協力について

●サンパルク 650 自治会（防災会）の体験型防災減災訓練への協力の件

打ち合わせ（6 月 8 日（木）19 時～）、サンパルク 650 団地の集会所棟で

出席者：自治会長：板谷さん、防災指導員：山下さん（海老名災ボラの会員）

テーマ；サンパルク 650 自治会独自の防災訓練の開催の件

開催日時：2017 年 7 月 22 日（土）10 時～12 時

開催場所：サンパルク 650 団地の集会所棟（室内）とその周辺

目的：地震災害に対する実践的な対応能力の向上、特に各家庭での「自助」能力の向上を図る。

〈体験型訓練の概要〉各家庭で自助に関わる 6 項目の訓練

①地震発生時に身を守る基本行動「シェイクアウト訓練」

②水の備蓄と運搬体験（階段の昇降を含む）

③災害時のトイレ使用方法（給排水施設の点検までは水を流さずに、固形物として扱う）

④室内で、家具など転倒しやすい物の固定方法・移動防止対策、家具類の配置、落下防止策

⑤窓や家具などのガラス部分の飛散防止対策

⑥食料の備蓄と災害食（非常食）の作り方

〈その他〉サンパルク 650 団地の「特性」として住民に PR すること

・通電火災を防止するために（電気ブレーカーの扱い）、ガス元栓の開閉など

・災害準備ノートの作成（事例）

〈海老名災ボラとして協力・支援の具体的な内容〉

1. 当日の訓練マニュアル作成（サンパルク 650 自治会が作成）への協力（情報提供など）

2. 訓練用具の貸出及び指導員派遣：

7 月 22 日（土）開催日、参加者は 30～60 名を予測

7 月 15 日（土）予行演習、役員向け（指導役の養成）、10 名くらい参加を予定

海老名災ボラの会員で、上記の活動に参加できる方は福田まで連絡ください。

●東柏ヶ谷 2 丁目自治会との防災減災訓練での協力の件

水本副代表（東柏ヶ谷 2 丁目在住）が東柏ヶ谷 1・2 丁目自治会長と話し合う機会を設定する。

## ② ネットワークだよりの発行：例年の5月1日号は延期、6月号として発行し、配布する

平成29年度の海老名災ボラの総会（4月15日）と重複し、5月1日号作成の準備が遅れた結果、海老名市内の全自治会に配布・回覧してもらう機会を逃してしまった。6月号として発行する（5月の定例会で決定。原稿は既に集まっているので、石橋さんに編集してもらい、早期に印刷する。

〈配布方法〉災ボラの会員ルートで海老名市民に配布する。例、市役所関係は手渡し、コミセンなど公共施設に置く、会員には郵送、会員の知人・友人・隣近所の人に渡す（ポストイング）、会員から自治会長に話して回覧してもらうなど、会員各自ができる範囲で努力してほしい。

## ③ 福祉教室（社協）、サマースクール（正式名称は「えびなっ子スクール」）へ協力

●福祉教室：（海老名市社協から、さまざまな企画内容を市内の小中学校側に提案した。今年は、海老名災ボラとして、「防災ポーチの使い方」を提案し、東柏ヶ谷小学校から応募があった。

東柏ヶ谷小学校、6月28日(水)10時40分～11時25分、1学年73名が参加する予定。

災ボラの出席予定者：水本、野本、福田の3名

●えびなっ子スクール（以前は、サマースクールと言っていた小学校の夏休み中の行事）

災ボラとしては、例年のように、「ブルーシートを活用した三角テントの設置、それに必要なロープワークを提案したが、今のところ、どこの小学校からも応募の連絡はない。今後、小学生（先生）に魅力ある課目を提案すること、企画内容を増やすことが必要だという意見が出された（来年度に向けた課題）。

## 3 予定及び事業内容の検討（事業計画の具体化など）

### 〈A 事業計画の具体化に関して〉

#### ① 市民向けの体験型減災・災害対応訓練の実施の件 2017年9月24日（日）

2015年は「親子連れ」を対象に夏休みに実施、2016年は市民（大人）を対象に11月26日に実施した。今年は、9月24日（日）に総合福祉会館で実施したい（社協とも協議する）。実施の課目については、昨年同様（6課目）を基本にする（±αもありうる）。

#### ② 災害救援ボランティアセンター立ち上げ訓練及びコーディネーター養成講座

2018年2月に、2日間かけて実施する。内容等については今後検討。

### 〈B 会の運営などに関して〉

① メーリングリストの管理と情報共有⇒現在は橋本代表が管理者となっている。個人会員と賛助会員の半分程度がメーリングリストに入っている。現在、「ネットワークだより」（年2回発行）はメーリングリストに入っていない人には郵送している。定例会に出席するか、メーリングリストに入らないと、会の活動内容は伝わっていない。個人・団体会員への定例会議事録の郵送案も出たが、結論に至らなかった。

#### ② ホームページの更新・管理について：更新できる人を複数にすることをめぐって

橋本代表（ホームページ管理者）が、福祉会館で5月24日(水)松井さん、26日(金)福田さんに、ホームページの更新の講習会を開催した。しかし、両名ともホームページを更新できるようまでには至らなかった。比較的簡単に更新するには、「ホームページビルダー」というソフトの購入が必要になる。そのソフトを新規に購入するには最低でも1万数千円かかる。討論したが、結論は出ず、今後の課題として残された。

## 4 その他 定例会は、2017年7月から毎月第一木曜日になります。

次回の定例会 7月6日（木）19時～海老名市総合福祉会館、第3会議室

次々回の定例会、8月3日（木）19時～、海老名市総合福祉会館、第（ ）会議室